

平成30年度 第1回 自治推進委員会 会議録

開催日時	平成30年7月11日（水曜日） 午後6時55分・開会 午後8時40分・閉会
開催場所	湧別町文化センター TOM 研修室
出席委員等	委員 村田委員長、槇副委員長 斎藤（安）・横尾・北村・中原・渡邊・入江・高野・ 斎藤（一）・工藤・菅原・出口各委員 オブザーバー 濱本総務課長、星教委社会教育課長
欠席委員等	鈴木・石田委員
事務局職員	石田町長、企画財政課：佐藤課長、斎藤主幹、島田主任
議題	(1) 自治推進委員会の設置について (2) 正副委員長の互選について 諮問 (3) 委員会の運営方法等について (4) 自治基本条例について (5) 次回会議日程について (6) その他
会議の公開	公開
傍聴人の数	0名
提出資料	第1回 自治推進委員会議案 湧別町自治推進委員会の設置について（資料1） 湧別町自治基本条例 解説書 湧別町自治基本条例 啓発用パンフレット【H26作成】 湧別町自治基本条例 啓発用パンフレット【H29作成】
その他	

◎委嘱状の交付

会議に先立ち、石田町長から出席した委員に対して、委嘱状を交付した。

1. 開　　会

2. 町長あいさつ

3. 自己紹介

第1回目の委員会の開催であるため、出席した委員、オブザーバー及び事務局職員がそれぞれ自己紹介を行なった。欠席した2名の委員については、事務局から氏名及び所属団体について紹介を行った。

4. 議　　題

正副委員長が決まるまでの間、石田町長を議長として会議を進行した。

(1) 自治推進委員会の設置について

資料1により、委員会の設置の目的及び役割、委員会で審議する事項や委員会の進め方について事務局から説明する。

※質疑なし

(2) 正副委員長の互選について

正副委員長の互選については、石田町長からの指名とすることとし、経験等を考慮して、委員長に「富美・村田憲幸氏」、副委員長に「緑町・槇典明氏」を指名し、各委員の承認を得た。

【諮　問】

正副委員長が決定したため、石田町長から村田委員長へ諮問書を手交した。諮問書の手交後、石田町長は退席した。

※正副委員長が決定したので、正副委員長それからあいさつを行い、以後の進行については村田委員長を議長として会議を進行した。

(3) 委員会の運営方法等について

議案(P2)により、事務局から説明する。村田委員長から発言しやすい会議の雰囲気づくりをしていきたいと発言があった。

【質疑・意見等】

①会議の開会時間は、冬期間も午後7時の開会で変更する予定はないか。

⇒ 天候の状況もあると思うが、午後7時の開会を基本としたい。

(4) 自治基本条例について

湧別町自治基本条例・啓発用パンフレット【H26 作成】により事務局より説明を行なった。

【質疑・意見等】

①今回の委員の中に前回から引き続き参加している方がいるので、前回の推進委員会でどのような話題を話し合われたのか、議論の経過などお聞かせください。

⇒ 第1期の委員会は、3年間で11回の会議を開催して答申した。3年間の協議で、基本条例の項目や軸を見直す必要はないとの結論であったが、基本条例を広く周知して浸透させるための色々な方策を考えて欲しいと答申したので、今後はこれから推移（町の取り組み）を見守りたいとの結論でした。

本日の会議では、事務局から基本条例のアウトラインの説明を受けたので、次回以降、項目ごとに掘り下げて、最終的には全体像をまとめて行きたいと思っています。

⇒ 条例の条文、その解説書をお配りしているので、皆さんのが条文を読んでわかりにくい部分を中心に、検証してもらえばと考えています。

②私たち委員の役割は、この基本条例が今の時代にあっていいのかどうかを確認して意見を述べるということでよろしいですか。

⇒ 結構です。色々な観点から制度の不都合などを発見して欲しい。

(5) 次回会議日程について

次回の会議は、10月中を目途に開催することとし、日程は後日調整することとした。

【質疑・意見等】

①会議の開催通知はいつごろ送付されるか。

⇒ 事務局で事前に委員の都合を確認して、出席できる方の多い日を設定したいと思います。開催日を決定した後、会議の2週間から10日前までに会議案内を送付します。

(6) その他

事務局から報酬の振込先及び個人番号を提出するよう依頼した。

5. 閉 会